

平成29年度 介護保険特別会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 地域支援事業費	大事業	2. 地域介護予防活動支援事業
項	2. 介護予防・日常生活支援総合事業費	中事業	
目	5. 一般介護予防事業費	担当所属	高齢者福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり	5年間計画額		
経常	補助	計画	0	0	0	実施計画	基本施策4	高齢者支援の充実	平成28年度	-
									平成29年度	-
									平成30年度	-
									平成31年度	-
								施策2	介護予防を推進します	平成32年度

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	4,313	
本年度当初査定額	4,299	5,891

財源内訳	国庫支出金	支払基金交付金	県支出金	繰入金		その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0	0	0		4,313	△4,313
本年度当初査定額	1,178	1,649	736	736		0	1,592

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 介護予防に関する主体的な取り組みが広く実施されるよう、介護予防活動等のボランティア(介護予防リーダー、佐倉わくわく体操サポーター、頭すっきり若返り教室サポーター、認知症予防活動支援員、佐倉わくわく体操サポーター)を養成・育成するための研修を実施します。また、地域において住民が主体的に介護予防に取り組む通いの場の活動を補助金等で支援します。</p>	<p>(事業の目的) 年齢や心身の状況等によって高齢者を分け隔てることなく、誰でも一緒に参加することのできる介護予防活動の地域展開を目指します。</p>	<p>(事業の効果) 地域における介護予防活動が活発に行なえるようになることで、高齢者が参加しやすい環境を整えることができます。また、高齢者が主体となって介護予防に取り組む通いの場等の活動を通じて、生きがいや役割を持っていきいきと生活できるようになり、要介護状態に陥ることを抑制します。</p>
<p>(事業実施上の課題点) 介護予防活動を始めた団体が活動を継続できるような支援も必要です。また、介護予防活動に対する住民意識の向上を図り、介護予防に取り組む団体を増やしていく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 介護予防活動が継続して行えるよう、介護予防リーダーのレベルアップ研修や、佐倉わくわく体操会の交流会を実施します。また、補助金等を活用して、新たに介護予防活動に取り組む団体を増やします。</p>	<p>(見積りに関する特記事項) 特になし</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	250	0	250
09	10	0	10
11	33	0	33
19	5,598	0	5,598

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	04	02	01	01	01	00	地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総	1,181	1,178	0	1,178
	05	01	02	01	01	00	地域支援事業支援交付金現年度分	1,654	1,649	0	1,649
	06	02	01	01	01	00	地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総	739	736	0	736
	08	01	02	01	01	00	地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活支援総	739	736	0	736
差引一般財源								△4,313	1,592	0	1,592